

平成 21 年 9 月

( 第 1 回 )

京 都 府 教 育 委 員 会 会 議 録

1 開 会 平成21年 9 月10日 午後 1 時 5 5 分

閉 会 平成21年 9 月10日 午後 3 時

2 出席委員

大 橋 委 員 長 冷 泉 委 員 岩 田 委 員

谷 口 委 員 田 原 教 育 長

3 欠席委員

畑 委 員

4 出席事務局職員

宮 野 教 育 次 長

橋 本 管 理 部 長

高 熊 指 導 部 長

前 川 総 務 企 画 課 長

小 橋 教 職 員 課 長

桐 村 学 校 教 育 課 長

下 河 邊 総 務 企 画 課 参 事

奥 田 総 務 企 画 課 副 課 長

廣 田 総 務 企 画 課 主 任

嶋 田 総 務 企 画 課 主 任

## 5 議事の概要

### (1) 開会

委員長が開会を宣告

### (2) 前会議録の承認

ア 8月分1回の会議録について、全出席委員異議なく、これを承認した。

### (3) 報告事項

ア 全国学力・学習状況調査結果の概要について

#### 【報告】

学校教育課長から、実施日、対象学年、実施教科等及び参加学校数・児童生徒数などの実施概要について説明の後、教科に関する調査実施結果の全国及び京都府内の各教育局単位での平均正答率等の状況について報告があった。

#### 【意見等】

委員から、教育局単位の結果において、山城教育局での平均正答率が低い要因について質問があり、学校教育課長から、個々の学校間においても平均正答率に大きく差があり、従来調査において課題があった学校も改善が見られるものの厳しい状況にあることは変わっていないことや、山城教育局の所管市町村数と所管学校数が他の教育局と比較して多いことも、平均値として算出した際に影響していると考えられる旨の説明があった。また、教育長から、児童生徒数では、京都府全体の約半数が京都市域、約4分の1が山城地域になっていること。都市部の顕著な傾向として、中学校進学時に私立学校へ入学する生徒が相当数あり、これらも集計値では影響していることが考えられること。今回の数値は単なる平均値であり、各学校において個々の児童生徒の課題を分析し、指導に生かすことが大切なことから、分析ツールの提供などの支援を行っていきたい旨の説明があった。

また、委員から、市町村別の調査結果の公表方針について質問があり、学校教育課長から、市町村単位での公表はせず、教育局単位での分析結果を公表する旨の説明があった。

### (4) 議決事項

ア 第50号議案 京都府教育委員会事務局等管理職の人事異動について【非公開】

[原案どおり可決。]

イ 第51号議案 府立学校教職員の懲戒処分について 【非公開】

[原案どおり可決。]

(5) 協議事項

ア 平成21年9月府議会定例会提出見込議案について 【非公開】

(6) その他

ア 公開しないこととする議決について

(京都府教育委員会会議規則第15条第1項第1号及び第4号)

議決事項及び協議事項について、全出席委員異議なく、公開しないこととすることに議決。

(7) 閉会

委員長が閉会を宣告

署 名

大 橋 委 員 長

冷 泉 委 員

岩 田 委 員

畑 委 員

谷 口 委 員

田 原 教 育 長

事 務 局 職 員